

奈良市ニホンジカ第二種特定鳥獣管理計画の令和 3 年度実施結果

| 計画 | 計画内容 | | 結果 | |
|-----------|--------------|---|--|---|
| (1)被害防除 | 1) 防護柵 | 保護地区（A、B地区）に近く農業被害が大きい地域について、被害防除対策（防護柵の設置）を実施する。 | 【資料 3-2】 ・第 7 回検討委員会において検討した防鹿柵の設置方針に基づき、奈良阪町において、令和 4 年 2 月～3 月に防鹿柵を 404.5m 設置した。 ・令和 3 年度の設置箇所については、令和 2 年度に設置した柵の効果検証の結果、被害軽減効果が確認できたことと、追加設置不要との耕作者の意思により、令和 2 年度防鹿柵の延長はせず、他の場所に新設することとした。 | |
| | 2) 環境管理 | 土手の草や藪の刈り払い、耕作放棄地の再利用、緩衝地域の整備により、シカが出没しにくい環境管理を促進する。 | 【資料 3-2】 ・防鹿柵設置箇所（奈良阪町）の耕作放棄地について、草の刈り払いを行いシカが出没しにくい環境管理を行った。 | |
| (2)捕獲 | 捕獲方針に基づく捕獲事業 | シカの生息密度が高い地域かつ農業被害意識が高い地域で加害個体あるいはその可能性が高い個体を捕獲する。 期間：令和 3 年 6 月 1 日～令和 4 年 3 月 15 日（予定） 地区：下記 8 地区の D 地区に含まれる集落 狛友会奈良支部：田原地区、精華地区、東市地区、帯解地区 狛友会柳生支部：東里地区、狭川地区、大柳生地区、柳生地区 方法：箱わな、足くくりわな 頭数（上限）：8 地区で合計 160 頭 狛友会奈良支部：80 頭 狛友会柳生支部：80 頭 ※両支部とも各地区の捕獲数の上限は設定していない。 | 【資料 3-3】 ・左記 8 地区で捕獲を実施し、令和 3 年 12 月 14 日時点で 160 頭を捕獲し、捕獲上限に達した。 奈良支部：80 頭 柳生支部：80 頭 | |
| (3)モニタリング | 1)被害調査 | ①農業被害調査 | シカによる農林業被害の状況把握、各地域において実施すべき対策内容の検討、捕獲実施地域の選定、対策（捕獲、防鹿柵設置等）による被害軽減効果の把握のため、アンケートによる調査を行う。 | ・農業被害アンケート調査は未実施。 |
| | | ②防鹿柵効果検証調査 | 対策（被害防除対策）の効果を検証するため、前年度に防鹿柵設置箇所において、対策前後の農業被害等について把握する。 | 【資料 3-2】 ・令和 2 年度に設置した防鹿柵の効果検証調査を実施し、防鹿柵による被害軽減効果を確認した。また、水路における侵入防止の課題を確認した。 |
| | 2)生息状況調査 | ①生息密度調査 | シカの生息状況の把握、捕獲実施地域の選定、捕獲数の設定、捕獲の効果検証のため、冬季に糞粒法調査を実施する。 対象地域：B、C、D地区 | 【資料 3-4】 ・令和 3 年 12 月 8～10 日に糞粒法調査を実施した。 ・令和 3（2021）年度の D 地区の平均生息密度は、11.7 頭/km ² （標準偏差 12.6）であり、過年度調査結果の傾向と大きな変化はなかった。 |

| 計画 | | 計画内容 | 結果（経過報告） | |
|-----------|-----------|---|--|---|
| (3)モニタリング | 3)捕獲個体調査 | ①基本情報調査 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 個体群の基礎的な情報評価等のため、捕獲個体に関する情報（性、外部計測値）を収集する。 | 【資料 3-4】 <ul style="list-style-type: none"> ・ 捕獲個体に関する情報（性、外部計測値）を収集した。 ・ 体重の平均値について、雌雄ともに各齢区分で過年度と大きな違いはなかった。 |
| | | ②詳細情報調査 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 個体群の状況把握、捕獲個体の状況把握のため、捕獲個体に関する情報の収集を行う。 ・ 捕獲個体数、捕獲位置、捕獲個体の性、外部計測値の記録を行い、捕獲個体から下顎、腎臓、生殖器、胃内容物、直腸内の糞、血清、遺伝子解析用サンプル等を収集する。このうち、性別、齢区分、食性、栄養状態、妊娠・泌乳状態を把握する。直腸内の糞、血清、遺伝子解析用サンプル等については、次年度以降の分析に供するため冷凍保存する。 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 捕獲個体数、捕獲位置、捕獲個体の性、外部計測値の記録を行い、捕獲個体から下顎を収集した。このうち、性別、齢区分、栄養状態、妊娠・泌乳状態を分析した。 ・ 遺伝子解析用サンプルとして筋肉片を採取し、将来分析のための試料として保存した。 |
| | 4)捕獲作業の記録 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 捕獲作業の評価を行うため、捕獲に関する情報（わな設置地点、わな設置基数、わな稼動期間、捕獲数、捕獲位置、見回り記録等）を収集する。 | 【資料 3-3】 <ul style="list-style-type: none"> ・ 捕獲に関する情報を収集し、分析した。 ・ 改訂したわなの管理表を、捕獲従事者に配布、記入を依頼した。 | |
| 特定計画の改訂 | | <ul style="list-style-type: none"> ・ 奈良市ニホンジカ第二種特定鳥獣管理計画（第2次）を策定する。 | 【資料 3-5、3-6】 <ul style="list-style-type: none"> ・ 奈良市ニホンジカ第二種特定鳥獣管理計画（第2次）（案）を作成した。 ・ パブリックコメントを実施した。 <p>期間：令和3年12月6日（月）～令和4年1月5日（水）</p> | |